

救 助



入選

吹田市防火作品図画の部入賞作品

1 令和4年度（2022年度）の主な救助活動

令和4年

- 7月 4日 令和4年度大阪府土砂・風水害機動支援部隊初動活動訓練（大阪市消防局高度専門教育訓練センター）に職員1名が参加する。
- 12月 2日 第10回大阪府下救助シンポジウム（大阪市消防局）に職員2名が参加する。

令和5年

- 1月12日 令和4年度国際消防救助隊員研修（大阪市消防局高度専門教育訓練センター舞洲消防訓練用地）に職員4名が参加する。
13日
- 1月25日 令和4年度国際消防救助隊連携訓練（熊本市益城西原消防署）に職員1名が参加する。
27日
- 2月20日 令和4年度国際消防救助隊セミナーに職員1名が参加する。
22日
- 2月27日 令和4年度大阪JDR連携訓練（堺市総合防災センター）に職員4名が参加する。
28日



令和4年度国際消防救助隊員研修の様子

2 令和4年中（2022年中）の救助活動の概要

令和4年中における救助活動の実施状況は、救助出動件数が312件、救助活動件数が227件で、救出人員は144人となっており、これを前年と比較すると、救助出動件数が36件（13.0%増）増加、救助活動件数が11件（5.1%増）増加、救出人員14人（10.8%増）増加しています。

事故種別出動件数は、「建物等による事故」が192件で61.5%を占め、次いで「その他の事故」が80件で25.6%、「交通事故」が23件で7.4%となっています。



ソラードでの訓練の様子



クリビング手法による安定化を図る訓練の様子

3 救 助

(1) 救助活動状況

令和4年中（2022年中）

区分	種別	合計	火 災	交 通	水 事	難 故	風 水 害 等 自 然 災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 事	裂 故	そ の 他 の 事 故
			総火災件数 39件										
救助出動件数	合計	312	8	23	7			2	192				80
	南	70	2	3	2				42				21
	北	84		7					60				17
	西	88	5	8	4				54				17
	東	69	1	5				2	36				25
	市域外	1			1								
救助出動人員	消防隊員	3,510	314	377	163			38	1,764				854
	救急隊員	965	33	84	21			6	579				242
	消防団員	108	108										
救助活動件数		227	8	10	5			1	192				11
救助活動人員		1,288	64	113	109			7	900				95
救 出 人 員		144	5	11	1			1	116				10
月 別 出 動 件 数	1月	24	2						16				6
	2月	26		2					18				6
	3月	27		2					21				4
	4月	30		3					18				9
	5月	29	1	2	1				20				5
	6月	19		1	1				9				8
	7月	33	1	1					20				11
	8月	27	1	4	1				14				7
	9月	14							8				6
	10月	32	1	3					19				9
	11月	18		3					13				2
	12月	33	2	2	4			2	16				7

※救助出動件数とは、救助活動を行う目的で出動した件数をいう。

※救助活動件数とは、救助出動件数のうち実際に救助活動を実施した件数をいう。

総務
予防
警防
指令
救急
救助
火災
消防団
沿革史

(2) 10年間の事故種別救助出動件数

種別 年別	合計	火災	交通事故	水事 難故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破事 裂故	その他の事故
平成25年	206	8	29	5		5	116			43
平成26年	235	10	22	6		4	140			53
平成27年	208	2	23	5	1	3	134			40
平成28年	253	8	23	7		4	148			63
平成29年	284	7	24	2		3	174			74
平成30年	319	4	13	3	1	34	185			79
令和元年	272	3	25	2		4	170			68
令和2年	269	6	22	4		2	168	1		66
令和3年	276	5	15	7		3	190			56
令和4年	312	8	23	7		2	192			80

(3) 国際消防救助隊

昭和60年（1985年）に発生したメキシコ大地震や同年11月14日に発生したコロンビアのネバドデルルス火山噴火災害を契機に、当時の自治省消防庁（現 総務省消防庁）が、外国で災害が発生したときに人命救助等を行う「国際救助体制」を、昭和61年（1986年）4月11日に「国際消防救助隊」（平成22年（2010年）4月1日改正77本部599名）として発足し、吹田市はその発足当初から隊員を登録（現在は6名）しています。

また、国際協力事業団（JICA）等が開催する、国際緊急援助隊（救助チーム）の訓練等に登録隊員を派遣し、警察庁・海上保安庁等の関係省庁の隊員との合同訓練や研修に参加しています。

(4) 国際消防救助隊員の訓練研修参加状況

令和4年度（2022年度）

種別	実施年月日	開催場所
令和4年度 国際消防救助隊連携訓練	令和5年1月25日～27日	熊本市益城西原消防署
令和4年度 国際消防救助隊セミナー	令和5年2月20日～22日	全国市町村国際文化研修所
令和4年度大阪JDR連携訓練	令和5年2月27日～28日	堺市総合防災センター
JICA救急救助技術研修	令和4年度 開催なし	

(5) 救助訓練実施状況

令和4年中(2022年中)

項 目	区 分		実施回数	延 時 間	延 人 員
	分 類				
災 害 救 助	事故事例		2	1:30	11
	救助実務基礎		11	22:30	60
救 助 基 本 訓 練	救助行動基礎		4	9:00	19
	基本結索		7	7:00	27
	確保要領		3	4:30	15
	懸垂降下		2	6:30	37
	ロープブリッジ		228	313:55	1,940
	高所進入		8	11:45	56
	救 助 用 器 具 取 扱 訓 練	一般救助器具		22	27:53
重量物排除用器具		14	19:55	77	
切断用器具		11	14:50	66	
破壊用器具		3	5:00	17	
呼吸保護用器具		1	1:00	2	
測定用器具		1	0:30	8	
隊員保護用器具		0	0:00	0	
水難救助用器具		12	18:20	71	
都市型救助器具		16	29:20	113	
その他救助用器具		4	5:15	35	
各 種 操 法	高、低所救助操法		58	112:40	368
	濃煙内救助操法		12	19:00	76
救 助 応 用 訓 練	各事象での救助		23	50:17	117
	立体救助訓練		26	36:57	152
	都市型救助訓練		37	92:15	243
	国際緊急援助隊訓練		18	36:30	102
	総合訓練		221	463:20	1,572
水難救助訓練	潜水訓練		11	48:15	105
そ の 他	その他		4	4:30	12
合 計			759	1362:27	5,438